

平成 20 年度

NBK大賞

新聞掲載一覧

- ▼ NBK大賞 記者発表
日時：平成 20 年 10 月 23 日（木）
午前 11 時～12 時
場所：大阪商工会議所 4 階「大阪経済記者クラブ」



社団法人関西ニュービジネス協議会

地デジ試験装置 バルテスに大賞

NBK

関西ニュービジネス協議会の新規事業者を表彰する会(NBK)は23日、独創「NBK大賞」の平成20年度受賞者に、地上デジタル放送受信機の



NBK大賞受賞の喜びを語るバルテスの田中真史社長
田中真史社長
23日、大阪市中央区の大阪商工会議所

放送受信機の試験装置を開発したバルテス(大阪市中央区)を選んだと発表した。11月6日に大阪市北区のリーガロイヤルホテルで開かれる「NBKフェスタ

21(第2部)で表彰する。バルテスの新製品は、複数の地デジ受信機を一度に自動でテストできるのが特徴。同社は平成16年の設立で、従業員数は197人、売上高は11億円。田中真史

社長(46)は「会社の知名度が上がって、今後のビジネスにプラスになる」と受賞の喜びを語った。

今回の応募数は38件。NBK大賞のほか、ウェブ上でキャラクターを使いながら健康管理ができるシステムが選ばれた。

▲平成20年10月24日(金)
産経新聞

▼平成20年10月24日(金)
読売新聞

NBK大賞にバルテス 関西ニュービジネス協議会



NBK大賞に決まったバルテスの田中真史社長(中央)

来月6日 表彰
関西ニュービジネス協議会(大阪市中央区、立野純三会長、06・69

47・2851)は23日、地上デジタル放送受信機向けの自動試験サービスの事業化に成功したバルテス(大阪市中央区)を選定した。学生ニュービジネス大賞には松田かおり奈良先端科学技術大学院院生を代表とするチーム「Hacker's OKA」を選んだ。

11月6日に同北区で開く第8回NBKフェスタ21で表彰する。バルテスは自動打鍵機や赤外線コントローラーを駆使し、他社に先駆けワンセグ放送の受信機の自動試験を開始。その技

▲平成20年10月24日(金)
日刊工業新聞

術を生かし、2011年に完全移行が予定される地上デジタル放送のフルセグ受信機向け自動試験サービスの事業化に成功。テスト工数削減や複数受信機の同時実行も可能と評価された。

Hacker's OKAは情報通信、バイオ、物質創成で専門性を持つ4人の組成チーム。アバターを使った健康管理支援システムを開発。メタボリック症候群改善取り組みのモデルになると評価された。

NBK大賞にバルテス

関西ニュービジネス協議会(NBK)は23日、2008年度のNBK大賞に、地上デジタルフルセグ受信機のテストサービスを手がけるバルテス(大阪市)田中真史社長を選んだ。携帯電話などの機種別に、地上デジタル放送のソフトな部分が問題なく動くかどうかを、自動的に効率よくテスト技術が評価された。

学生ニュービジネス大賞は、コンピューター上の本人の分身「アバター」を使った健康管理支援システムを開発した「Hacker's OKA(はかろか)」(松田かおり代表)。奈良先端科学技術大学院大学の学生4人が事業モデルを作った。

選定は今年で20回目。今回は38件の応募があった。

NBK大賞にバルテス選出

関西ニュービジネス協議会は23日、2008年度の「NBK大賞」に、地上デジタル放送のソフトな部分が問題なく動くかどうかを、自動的に効率よくテスト技術が評価された。

近畿経済産業局長賞は半導体チップを使うパイオセンサーを開発したパイオエックス(京都市)。日本経済新聞社は効果性のある抗菌・消臭物質を作ったオプト(神戸市)。このほか学生ニュービジネス大賞などを含め計7件を選んだ。

表彰式は十一月六日に大阪市内で開く。

▲平成20年10月24日(金) 日本経済新聞